《ミニファイル》「非破壊・固体分析」ご執筆にあたって

日本分析化学会「ぶんせき」編集委員会

非破壊・固体分析は、試料の成分・状態・構造・品質特性を分析する技術です。非破壊・固体分析では、複雑な前処理なしに分析を行うことができ、分析の簡便化・迅速化が可能です。また、試料の分解・溶液化時に生じる汚染、損失及び変質の原因となる化学処理が不要な手法もあり、より的確な試料情報を得ることも可能となります。特に、検査・分析のために対象物が破壊できない場合、又は希少試料に対しては、非常に有効な分析手法です。これらの利点から、非破壊・固体分析は産官学で積極的に使用されている技術であり、その需要は今後さらに拡大するものと考えられます。

今回のミニファイルでは、代表的な分析手法について取り上げ、読者の皆様に有益な情報をお届けできればと考えております。

本企画は以上の趣旨であり、趣旨をご理解頂き、ご執筆頂きたくお願い申し上げます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 掲載号  2024年 | 仮題 | 執筆者 案  （敬称略） | 所属 |
| 1月 | 蛍光X線分析 | 保倉 明子 | 東京電機大学 |
| 2月 | X線回折分析 | 選定中 | （株）リガク |
| 3月 | X線光電子分光 | 山本 博之 | 量子科学技術研究開発機構 |
| 4月 | 走査電子顕微鏡 | 熊谷 和博 | 産業技術総合研究所 |
| 5月 | 走査電子誘電率顕微鏡 | 小椋 俊彦 | 産業技術総合研究所 |
| 6月 | フーリエ変換赤外分光 | 選定中 | 分析メーカー |
| 7月 | 近赤外分光 | 高松 利寛 | 国立がん研究センター |
| 8月 | ラマン分光 | 選定中 | 分析メーカー |
| 9月 | 固体NMR | 選定中 | 分析メーカー |
| 10月 | 中性子放射化分析 | 三浦　勉 | 産業技術総合研究所 |
| 11月 | 非破壊検査（探傷） | 仮）阿南 睦章 | 日本溶接技術センター |
| 12月 | 非破壊検査（Ｘ線透過） | 仮）阿南 睦章 | 日本溶接技術センター |

注）諸事情により掲載号・掲載順序は変更となる場合があります。